

① 年 月 日			
(宛先) 埼玉西部消防組合 ② 消防署長			
③ 住 所 事業所名 職・氏名 (管理権原者又は防火管理者・防災管理者)			
防火管理対象物の所在地	④		
防火管理対象物の名称等	⑤	※用途	
事業所の名称等	⑥	※用途	
実施日時	⑦ 年 月 日 ( ) 時 分から 時 分まで		
参加予定人員	⑧ 人	対象者	⑨
訓練根拠	⑩ (防火管理・防災管理)に係る消防計画・その他( )		
⑪ 訓練種別	自衛消防	(1) 消火訓練 消火器(水・実・空) 屋内消火栓(実・空) (2) 通報訓練 (119番・非常通報) (3) 避難誘導 (火災・火災以外) (4) 応急救護 (5) 総合訓練 (6) その他( )	
	防災避難	(1) 通報訓練 (119番・非常通報) (2) 避難誘導 (3) 応急救護 (4) その他( )	
災害種別	⑫ 1 火災 2 地震 3 NBCR 4 その他の災害( )		
訓練概要	⑬		
雨天等の対応	⑭	担当者	⑮ 電話番号
消防職員の派遣	⑯要・否	消防車両	⑰要・否 車両名 ⑱
指導依頼の概要	⑲ 訓練の検証・ビデオ・消防用設備等取扱い説明・119番訓練通報装置・煙体験ハウス・地震時の対応・講話・その他 訓練講評( 分)		
※通報訓練時の注意事項	(1) 119番通報訓練を行う5分ほど前に埼玉西部地域消防指令センター(042-983-0119)に通報を行う旨を連絡してください。 (2) 通報時は最初に「訓練・訓練・訓練」と必ず伝えてください。		
※受付	※経過		

備考

- ※欄は、記入しないでください。
- 具体的な計画書を作成している場合は、添付してください。
- 自衛消防訓練における総合訓練とは、「火災の覚知又は発見から、消防隊到着時までの一連の自衛消防活動を行う訓練」をいいます。
- 埼玉西部地域消防指令センターでは災害通報が集中し対応が困難な場合がありますので、119番通報訓練時は、あらかじめ電話連絡をお願いします。

〔自衛消防・防災避難訓練通知書の記入要領〕

項目	記入要領
① 年月日	消防署に届出する年月日(和暦又は西暦どちらでも可)を記入します。郵送で送付する際は、投函日とします。
② 宛先	防火対象物の所在地を管轄する消防署長を記入します。
③ 届出者	管理権原者又は防火管理者・防災管理者を記入します。
④ 防火管理対象物の所在地	防火対象物の所在地を記入します。
⑤ 防火管理対象物の名称等	防火対象物の名称を記入します。
⑥ 事業所の名称等	建物名称又はテナント名称を記入します。
⑦ 実施日時	訓練を実施する日時を記入します。
⑧ 参加予定人員	訓練に参加する予定の人数を記入します。
⑨ 対象者	訓練を実施する人について記入します。
⑩ 訓練根拠	該当する項目を選択します。
⑪ 訓練種別	<p>実施する予定の項目を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 消火訓練 消火器(水)は訓練用消火器を使用する場合選択します。</li> <li>※ 消火訓練 消火器又は屋内消火栓(実)は実際の設備を使用する場合選択します。</li> <li>※ 消火訓練 消火器又は屋内消火栓(空)は実際の設備を使用するが、放水しない場合選択します。</li> <li>※ 実際に119番通報(火災通報装置を含む。)を行う通報訓練を希望する場合は、必ず消防署に事前相談の上、消防署員の立会いのもと実施してください。</li> <li>※ 自衛消防の(1)から(3)の全てを実施する場合は(5)総合訓練を選択します。</li> </ul>
⑫ 災害種別	実施する予定の項目を選択します。
⑬ 訓練概要	<p>実施する予定の訓練内容等を記入します。</p> <p>(例)「〇月〇日〇時〇分ごろ、3階レストランから火災が発生し、3階に逃げ遅れた者がいる。」という想定に基づき、模擬による119番通報、館内非常放送、初期消火、避難誘導の訓練をビル全体で実施する。その後、参加者全員に対し消火訓練、通報訓練等の個別訓練を実施する。</p>

⑭ 雨天等の対応	雨天時に決行、延期、中止等を記入します。
⑮ 担当者	担当者を記入します。 電話番号は携帯電話番号が望ましいです。
⑯ 消防職員の派遣	該当する項目を選択します。
⑰ 消防車両	該当する項目を選択します。
⑱ 車両名	訓練に必要な消防車両名を記入します。 (例) 水槽付きポンプ車
⑲ 指導依頼の概要	希望する項目を選択します。 希望する項目については、必ず消防署に事前相談をしてください。